

社協だより

謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます



12月17日 袖ヶ江公民館 むつみ教室 ミニ門松づくり



年頭ごあいさつ



七尾市社会福祉協議会
会長 尾田 光生

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
市民の皆様には、初春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は豪雨災害や地震、雪害など、甚大な被害をもたらした自然災害が日本各地で起こりました。

特に11月に長野県北部で発生した地震では、最大震度6弱の揺れにより、全壊した住宅が多数あったにも関わらず、亡くなられた方がいなかったことが印象に残っております。

これは平常時から地域が住民同士のつながりを持っており、有事お互いを気づきあうことができたために、迅速な助け合いにつながり、最悪のケースからまぬがれることができたのではないかと思います。

本会では、住民が地域とのつながりを大切にするこ
とで幸せを感じられる社会づくりのため、第二次地域
福祉活動計画に基づいて、大地域（市全域）及び中地
域（地区単位）、そして最も小さな単位となる小地域（町
会）の地域福祉ネットワークづくりを最重点課題とし
て取り組んでいます。

住民自らがまちづくりの主体となり、高齢者も子ど
もも障がいの有無にかかわらずすべての市民が安全で
安心した生活ができるようさらに地域福祉の推進と拡
充に尽力してまいります。

市社協設立10周年を迎え、今後も地域の多様なニーズ
に全力でお応えしていきますので、本会の事業活動への
ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

市民の皆様にとりまして、本年が幸せを実感できる
年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあ
いさついたします。

七尾市社会福祉協議会は設立10周年を迎えました

社会福祉協議会設立10周年記念式典



平成16年10月1日に旧七尾市・田鶴浜町・中島町・能登島町の市町村合併により、新七尾市社協が設立し、平成26年10月1日をもちまして10周年の節目を迎えることができました。

大阪市立大学大学院生活科学研究科 教授 岩間伸之氏より、『地域に「支え合いのかたち」を創造する―住民と社協による「声なき声」へのアプローチ』と題して、ご講演をいただきました。

11月15日（土）に、フォーラム七尾に於いて、記念式典を開催し、事業運営に多大なご尽力を頂いた方々の功労者表彰を行いました。また、これからの七尾市社協のあるべき姿として「七尾市社会福祉協議会行動宣言」と、社協職員としてとるべき行動を示した「七尾市社会福祉協議会職員行動原則」を発表いたしました。

式典後、記念講演会を開催し、

制度の狭間にいる生活困窮者が地域で孤立に陥らないよう、その方が抱える生活課題を地域の課題ととらえ、どのように解決し、支え合いの地域社会を創出するのか、その取り組み方法等について理解を深めました。

功労者表彰受賞者（17名）

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 浜浦 久男 | 田中 修 | 春成 泰 |
| 松木 一郎 | 飛弾 和男 | 久安 良光 |
| 神戸 宏和 | 大窪 英治 | 向田 博一 |
| 八藤 則之 | 高位 千鶴 | 森腰 外子 |
| 櫻井 定宗 | 野崎 長和 | 河合 昭一 |
| 本田 雄志 | 高木 時夫 | |

（順不同 敬称略）



七尾市社会福祉協議会

行動宣言

①あらゆる生活課題への対応

七尾市社協は、地域から寄せられる多様な生活課題に対して、地域を基盤にして解決につなげる支援やその仕組みづくりを行います。

②相談・支援体制の強化

七尾市社協は、生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業、ボランティア相談、総合相談事業などの実績を活かし、総合相談・生活支援への取り組みを一層強化します。

③アウトリーチの徹底

七尾市社協は、アウトリーチ（地域に出向いていくこと）を徹底し、制度の狭間や支援につながりにくい生活課題を発見し、問題解決に向けた事業展開と支援のネットワークづくりに取り組みます。

④地域福祉ネットワークの構築と拡充

七尾市社協は、地域の各種団体はもちろん、町会を単位とする小地域や、地区社協を中心とした地区を単位とする中地域と協働し、住民主体の福祉活動支援を一層強化し、だれをも排除しない地域社会づくりを進めます。

⑤行政とのパートナーシップ

七尾市社協は、地域における深刻な生活課題への支援体制の構築、権利擁護への体制整備などについて協議や働きかけを進め、行政とのパートナーシップによる地域福祉施策の充実に取り組みます。

職員行動原則

①尊厳の尊重と自立支援

私たちは、くらしの課題を抱えた方々が、住み慣れた地域で、その人らしく暮らすことができるよう寄り添いながら支援します。

②福祉コミュニティづくり

私たちは、住民が身近な地域における福祉に関心を持ち、住民主体によるコミュニティづくりを目指します。

③住民参加と連携・協働

私たちは、住民参加と地域の連携・協力を心がけ、地域に根ざした取り組みを応援し、地域福祉を推進する活動を広げます。

④自己研鑽、チームワーク、チャレンジ精神

私たちは、自己研鑽を重ね職員間の連携を進め、チャレンジ精神をもって業務を遂行します。

⑤法令遵守、説明責任

私たちは、自らの組織や業務について説明責任を果たし、信頼され、開かれた社協づくりを進めます。

皆様のあたたかい心に支えられています。

賛助会員（会費）募集

賛助会費は、住民一人ひとりが地域社会を構成する一員として地域福祉活動への参加、協力が必要となります。会員になることで地域福祉を支え、福祉活動につながります。賛助会費は、七尾市社会福祉協議会が進める地域福祉推進事業の貴重な財源として活用させていただきます。（人件費除く）

【会費の種類】

- 特別賛助会費（101万円 企業・団体など）
- 普通賛助会費（10千円 個人など）

○特別賛助会費（101万円 企業・団体など）

◇七尾市民生委員児童委員協議会◇打越商舗◇やまもと眼科クリニク◇七尾魚市場◇測機ビジネス◇浜岡福祉会◇七尾みなとロケットクラブ◇七尾青年会議所◇みそぎ薬局◇小林左官工業◇清水造船建設◇和泉会◇和倉温泉福祉会◇のと共栄信用金庫◇上村産業◇大原建具商会◇けやき福祉会◇大根音松商店

○普通賛助会費（10千円、個人など）

◇大宮茂男◇羽土泰和◇橘 茂樹◇七尾市民生委員児童委員◇鉦田久雄◇あら珠◇匿名◇荒木憲司◇野崎長和◇西村旗店◇井上茂

○寄付金

◇匿名（100万円）◇匿名（1万2651円）

○寄贈品

◇端 博美◇院山照男◇大松博一◇山田壽一（米30kg）◇今村博（もち米50kg）◇公明党女性局サンシャイングループ（タオル雑巾4箱）
・米は市内の困窮者支援物資として役立てられます。

○収集ボランティア寄贈品

◇山下やす子（ブルタブ25kg）◇七尾市福祉課（使用済切手）
◇ブルタブは日本赤十字社を通して海外救護活動に役立てられます。
・使用済切手は、石川県ボランティアセンターを通してボランティア活動振興基金に役立てられます。

（順不同 敬称略 12月18日現在）

自分のまちを見つめなおしてみませんか？



支え合いマップインストラクター養成講座を七尾市社協、輪島市社協、能登町社協の3市町社協合同で開催しています。支え合いマップを作成できるインストラクターを5日間の日程で養成する研修です。受講者は全32名です。

11月26日（水）、11月27日（木）の2日間は七尾市で開催し、地域の皆さまの協力のもと支え合いマップを作成しました。

受講者にとっては初めてのマップづくりとなりましたが、まちの課題や支え合いの現状を知ることができました。これをきっかけに「誰もが豊かに暮らし続けることが出来るまち」づくりを一緒に考え、実現に近づけていきたいと思えます。

支え合いマップとは…

まちに根付く「支え合い」を発見し、まちで困っている人・ことの解決方法を話し合います。住宅地図に一人暮らし高齢者や皆が集まる場所を直接書き込み、まちにある問題や支え合いの実態を可視化します。

皆さんの地域でも取り組んでみませんか？お問い合わせは七尾市社会福祉協議会まで

ご協力いただいた地域の皆さま

- 和倉地区東町
- 御祓地区魚町
- 徳田地区下町
- 北大呑地区大野木町
- 田鶴浜地区田鶴浜町馬場
- 能登島地区向田町

(順不同)

ありがとうございました！



赤い羽根共同募金

○朝日中学校生徒会、田鶴浜小学校、七尾地区日蓮宗寺院7カ寺が募金活動を行い、ご寄付いただきました。

○赤い羽根共同募金の街頭募金活動を行いました。

* 10月1日(水)七尾駅前 * 10月5日(日)七尾サンライフプラザ文化ホール前(七尾市制施行10周年記念式典)

* 11月8日(土)のとじま水族館 * 11月26日(水)食祭市場、ミナクル

七尾鹿島手をつなぐ育成会、国際ソロプチミスト能登、(特)ゆうの丘、青山彩光苑利用者・職員の方々にご協力いただきました。

集められた募金は、石川県共同募金会へ送金され約30%が県内全域の福祉活動や被災地の災害ボランティア活動支援に、70%が七尾市共同募金委員会へ助成され審査委員会において市内の福祉活動団体などへ助成先が決定されます。また、各地区で集められた歳末募金は全額地区の福祉活動に役立てられています。なお、地区によって用途は異なります。

※共同募金クイズ図書カード当選者は、発送をもってかえさせていただきます。
たくさんのご応募ありがとうございました。



七尾市ボランティアセンター

～広がれ、ボランティアの輪～



■点字体験講座

視覚に障害のある方のツールを体験してみませんか!?パソコンに不安な方も大丈夫!インストラクターもつきまでするので安心ください!

- ◆日 時：平成27年1月24日(土)、31日(土)
いずれも14:00～16:00
- ◆講 師：石川県点訳友の会 点字指導員 北村 正毅氏
- ◆内 容：パソコン点字にふれてみよう!
- ◆場 所：七尾サンライフプラザ
(2F・情報学習室(パソコン室))
- ◆受講料：無料
- ◆募集定員：20名(定員になり次第締め切らせていただきます)

■災害ボランティア講座

災害に強い地域社会を作り上げるためボランティアとして何ができるかを考えませんか?!

今回は、避難所運営ゲーム!!お気軽に参加ください。

- ◆日 時：平成27年2月7日(土) 10:00～12:00
- ◆講 師：北陸学院大学 人間総合学部社会学科
准教授 田中 純一 氏
- ◆内 容：避難所運営ゲームをしてみよう!
- ◆場 所：七尾サンライフプラザ(中ホール)
- ◆受講料：無料
- ◆募集定員：150名(定員になり次第締め切らせていただきます)

■報告 災害食講座～備蓄品はまずい?!おいしい災害食の作り方～

平成26年11月1日(土)七尾サンライフプラザ栄養実習室にて、石川県栄養士会 管理栄養士 橋本良子氏、坂口智枝美氏、山田美枝氏を講師に招いて、被災時にライフライン(ガス・水道・電気)が止まった際の、身近な道具を利用した非常食の調理方法を学びました。各町会やボランティア団体の方々など、66名の方が受講されました。

参加された方々からは、「めからうろこ」とても参考になりました。」や「身近にある材料でおいしく災害食になることが大変参考になった。特におかゆさんがおいしかった。小さな鍋の方がいいと思った。」など、たくさんの感想をいただきました。



福祉体験出前講座

12月1日(月) 介護

予防地域サポーター養成講座のカリキュラムとして、受講者の方に高齢者疑似体験と車イス体験を実施しました。

参加されている方は、介護や介助の経験がある方が多かったのですが、実際の体験を通して、介助される側の気持ちや、介助する際に改めて気を付けたい点、また、声かけが重要など、相手の立場になって考えることができ、良い機会だったとお声をいただきました。



七尾市社会福祉協議会では、福祉教育の推進を図るため、「福祉体験出前講座」を実施しています。「体験」を通じて社会福祉に対する理解や関心を深めると共に、福祉への支援や協力する心を養うことを目的としています。

身近な小地域や学校等での福祉教育の一環、また事業所等での職員研修等の一環として是非ともご利用ください。

地区社協の活動紹介

田鶴浜地区

町会（町内会）長と民生委員児童委員、地域福祉推進員の合同研修会を開催し、「生活困窮者自立支援法等について」と題して、制度の概要と、制度の狭間にある生活に困窮している方を地域でどのように支えられるか研修しました。

講義の後は「共助で創る福祉のまちづくり」をテーマにワールドカフェ風のグループワークを行い、普段から「支え合い」ができています。



「ちはどんなまち？」を個々に考え、「地域のつながりを深めるためにはこれが一番だ！」をグループで話し合い、日頃から自分だったら何ができるか、どのように行動すれば福祉のまちづくりにつながるかを探りました。



東湊地区

地区社協役員と地域福祉推進員とで、地域コミュニティの拠点として活動している法人施設「西圓寺」（小松市）を見学してきました。地域の住民同士が気軽に寄れる拠点づくりのヒントを学びました。



恵方巻きづくり

1月17日（土） 自分で作るとおいしいよ！今年の方角はどこかな？《七尾市中島児童館》七尾市中島町上町ヲ-85 ☎66-0123



毎月の詳しい行事予定は七尾市社会福祉協議会HPをご覧ください。ぜひ遊びに来てくださいね。



わいわいフェスタ

3月7日（土） 和太鼓や大正琴、人形劇もあるよ！あそびにきてね！《七尾サンライフ児童センター》七尾市本府中町ヲ部38 ☎53-5486



6年生を送る会&進級おめでとう会

3月7日（土） ワクワドキドキ今年も楽しい時間を過ごそうね。《七尾市北大呑児童館》七尾市庵町ウ23-2 ☎59-1250



全員集合！小丸山っ子

3月7日（土） 6年生の卒業をみんなで楽しくお祝いしましょう。《七尾市御祓児童館》七尾市一本杉町124 ☎53-1397



手作り漢字かるたで熟語作り

1月15日（木） 今年も「やってみよう！」遊びをいろいろ計画しています。《七尾市田鶴浜児童館》七尾市田鶴浜町二部117 ☎68-3650

私たち！高齢者いきいき生活応援し隊 七尾市地域包括支援センター

65歳以上の方の相談窓口です



今回は **ささえ隊** を紹介します
介護に関する相談、健康づくりに関する
相談を受け、高齢者の生活を支えます。



こんなことはありませんか？

最近外に出なくな
って足腰が
弱ってきた。



近所の一人暮らし
の高齢者を最近見
かけなくなった。



物忘れがひどく
なってお金の
管理が不安だ。



地域包括支援センターでは、介護に関する相談や悩みだけでなく、健康や福祉、医療や生活に関する事など、どのような相談にも応じています。「どこに相談すればよいのかわからない」といった悩みも、まずは地域包括支援センターにご相談ください。必要なサービスや制度、関係機関の紹介や情報提供を行います。また、緊急の対応が必要な場合には、職員が訪問して一緒に解決策を探ります。個人情報や相談内容などの秘密は守られますのでご安心ください。



相談は無料です！
気軽にご相談ください！

☎ 53-5789

E-mail : n-ris-nao@nanaosyakyo.jp

お知らせ

Information

生活サポートセンターななお を ご存知ですか？

生活に困窮しそうで、不安を抱えているみなさん。これからの生活をどうしていいかわからずにひとりで悩んでいるみなさん。私たちにあなたの悩んでいることを話してみませんか？



問題をひとつひとつ整理し、自立に繋がるように応援します。みなさんの暮らしが少しでも再建できるようにサポートします。まずは、お電話下さい。必要に応じてご自宅等にもお伺い致します。

～生活サポートセンターななお～
☎52-2099



人形劇団とんと公演 「だるまちゃん」と「てんぐちゃん」 「ころがるとんだおちた」

日時：2月14日(土)
14:00～15:00
会場：七尾サンライフプラザ
2階展示ホール
入場料：無料
問合せ先：サンライフ児童センター



福祉総合相談

相談日：月曜～金曜日 問合せ先：下記まで
時間：9：00～17：00
場所：七尾市社会福祉協議会相談室
申込先：七尾市社会福祉協議会企画管理課

弁護士による 無料法律相談 (要予約)

開催日：1月20日(火)・2月17日(火)・3月17日(火)
時間：13：00～15：00
※一人につき30分の相談となります
場所：七尾市社会福祉協議会相談室
申込先：七尾市社会福祉協議会企画管理課

お問い合わせ

社会福祉法人 **七尾市社会福祉協議会** 七尾市本府中町ヲ-38
TEL 52-2099 (代表) FAX 53-4100 (共通)
ふれあい介護七尾市社協 TEL 53-1880
七尾市地域包括支援センター TEL 53-5789
Eメール：nasyakyo@nanaosyakyoy.jp ホームページ：http://www.nanaosyakyoy.jp

編集後記

合併10周年、あっという間に過ぎたように感じますが、その間市民の皆さまからたくさんのご支援をいただいているからこそ、今の社協があるものと思います。
今年も変わらぬご支援ご協力をどうぞよろしくお願いたします。

有料広告

《有料広告募集》

ななお社協だよりは年4回(4月・7月・10月・1月)発行しています。全世帯に配付され、また市内公民館等にも設置しています。

広告をご希望の方は、
☎52-2099 まで、
お問い合わせください。



一台で、介護はもちろん、普段の買い物や趣味にも便利に使えます。

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

N+ BOX

福祉車両
車いす仕様車(4人乗り)
車いす乗車時3人乗り
5ナンバー

展示・試乗車
ご用意しております!
詳しくは営業スタッフまで

Photo: N BOX+ G-Lパッケージ 車いす仕様車(FF)
ボディカラーはダイヤモンドパール
メーカーオプション(七尾市福祉協会の「リセージ」ディーラーオプション(ギヤズナビゲーション)装着車) 車いす仕様車は撮影のため用意したものです。
車いすは撮影のため用意したものです。■カットボディによる合成写真。■写真は印刷の色と異なる場合があります。詳しくは当店までお問い合わせください。

Honda Cars 七尾中 八幡店 七尾市八田町口部1-3
TEL.0767-57-3550